

柏崎の四季と行事

情報提供：柏崎市産業振興部観光交流課／柏崎観光協会

春

赤坂山の桜の開花は、
春の訪れを告げるサイン。
えんま市を中心に賑わいを見せています。

赤坂山公園の桜



5月 かしわざき風の陣

みなとまち海浜公園を中心に繰り上げられる海のイベント。ビーチバレー、アウトリガーカヌーなどスポーツイベントの他、ステージではダンスコンテストも開催。バザールやフリーマーケットも立ち並び、楽しい催しが満載です。



6月 えんま市

全国から集まった500以上の露店が立ち並びます。昔の馬市に始まり、文政のころに露店などが立ち並び今の姿になったと言われています。露店の長さは数キロメートルにもなります。



夏

柏崎の夏を海から山まで
まるごと満喫。
ぎおん柏崎まつり等、
夏の柏崎は盛りだくさん！



7月 海の大花火大会

柏崎の夏を彩る一大イベント「ぎおん柏崎まつり」。そのクライマックス『海の大花火大会』は、毎年7月26日に開催されます。

「川の長岡」「山の片貝」とならぶ「海の柏崎」の花火は、「越後三大花火」に数えられ、スケールは県内屈指。海を舞台とした会場ならではの花火は、海面で開く『海中スターマイン』、全長600mの『ワイドスターマイン』、『尺玉100発一斉打ち』、『尺玉300連発』、『3尺玉2発同時打ち』など、迫力満点の花火が楽しめます。

8月 草生水まつり

「草生水（くそうず）」は石油の古称です。今から千三百年以上前に越の国から草生水を朝廷に献上した時の行列を再現した「献上（おんじょう）式・行列」が最大の見所です。



7月 どんGARA!祭り

高知の「よさこい祭り」に代表される、エネルギーなよさこい鳴子のお祭りです。オリジナルな曲と衣裳、振付で賞を競います。



秋

山も海も落ち着いた雰囲気を感じさせます。
秋ならではの楽しみを柏崎で見ませんか？



大正15年に造られた日本庭園。紅葉の時期、夜になると庭園から中庭までライトアップされ、幻想的な雰囲気を演出してくれます。

松雲山荘の紅葉



10月 狐の夜祭り

「藤五郎狐」の民話をモチーフに、畳一畳分の油揚げを揚げ、灯籠をかざして行列し踊り騒ぐ、観客参加型のイベントです。



11月 さけ豊漁まつり

「柏崎さけのふるさと公園」にて、毎年11月下旬の土、日曜日に開催されます。

冬

冬ならではの
柏崎の風景やイベント、
冬も元気に遊びましょう！

2月 YOU・悠・遊

「辛い雪国の生活の中で、雪を楽しもう」と始まった雪祭りがYOU（あなたも）・悠（のんびり）・遊（たのしもう）です。巨大餅つきを目玉に、雪上打ち上げ花火やステージショーなど、じよんのびの里で食べて遊べるイベントです。



冬の萩の島（かやぶきの里）

柏崎の自然・文化遺産

情報提供：柏崎市産業振興部観光交流課／柏崎観光協会

伝統芸能 綾子舞（国指定重要無形民俗文化財） 昭和51年指定

綾子舞は、女性の小歌踊、男性の囃子舞と狂言の3種類で構成される芸能の総称。小歌踊の歌は、室町時代の華やかさを表現しています。



萩の島かやぶきの里（高柳町萩ノ島）

地元の新鮮な山菜や野菜料理が食べられ、囲炉裏を囲み、のんびりとした時間を過ごせます。



雪割草（西山町大崎）

平成20年3月に県の草花に指定。地元の方々が守り、約30万株群生しています。



白鳥（西山町長嶺大池・五日市大池）

町内の2つの池では、冬季は白鳥の他、ホシハジロ、コガモ、カルガモなどの野鳥観察、夏季はハスの花の観察が楽しめます。



ここは昔から「水穴口の「升口」と呼ばれる豊かな水が出ていたため、寛政6年から10年の歳月をかけて花坂新田が完成しました。平成11年より「日本棚田百選」に認定されています。

花坂の棚田（高柳町石黒）



松雲山荘（緑町）

大正時代に造園された松雲山荘の日本庭園は、10数種のカエデが約300本あり、有名な紅葉スポットとして知られています。



松雲山荘（春）



松雲山荘（秋）

米山と米山福浦八景



米山と米山大橋

霊峰米山の麓の海岸部は、奇岩や洞窟が点在する美しい海岸線が広がっており、「米山福浦八景」と呼ばれています。8つの景観とは番神岬、御野立公園、だるま岩、鷗が鼻、狸々洞、松が崎、牛が首層内褶曲、聖が鼻。

まさに大自然が創った芸術作品といえます。



米山福浦八景 番神岬からの夕日



米山福浦八景 弁天岩



米山福浦八景 狸々洞



米山福浦八景 だるま岩